

授業科目名	野外活動指導実習	担当教員名	安井 嘉佑
科目区分	児童体育に関する科目	施行規則に定める科目区分等	
必修・選択/単位数	選択 / 2単位 (80時間)	授業方法/担当形態	実習 / 単独
開講学年/学期	1年 期間 (期間) / 年間開講数 1講座	特記事項	※実務経験のある教員等による授業 児童養護施設主任児童指導員としての実務経験を活かして、具体的な実践記録を紹介して授業を行っている。
授業の概要及び全体目標	<p>自然体験活動ーディキャンプ、キャンプ、スキー、スケートを通して自然環境の中で共同生活や野外スポーツ活動を通して感性を育み、非日常生活の中から、創造性や向上心、時間やものを大切にすることを育て、グループ活動において自主性や協調性、社会性を育てることを目標とし、将来、引率者となった場合の企画、運営、危険に対するリスクマネジメントを理解する。</p> <p>・5月 ディキャンプ ・7月～8月初旬 海辺でのキャンプ ・8月中旬～下旬 山間部でのキャンプ ・12月下旬 スキー ・2月下旬～3月初旬 スケート</p>		
到達目標	<p>近年、屋外での遊びなどが減少している一方、週休2日制の普及に伴い余暇時間の増加により、家族単位でのアウトドアの志向が高まっている。そこで、本講座では、自然のなかで組織的、計画的に一定の教育目標を持って行う自然体験活動を通して、感性を育み、非日常生活の中から、創造性や向上心、時間やものを大切にすることを育て、グループ活動において自主性や協調性、社会性を育てることを目標とし、将来、引率者となった場合の企画、運営、危険に対するリスクマネジメントを理解する。</p>		
テキスト	実習用資料を配布する。		
参考書・参考資料等			
成績評価の方法	<p>授業参画度 (100%) 各プログラムの達成度を評価基準に応じて評価。また、終了後のレポート提出にて評価します。</p>		
授業外 (事前・事後) 学習の方法、オフィスアワー等	レポート提出		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	ガイダンス (本授業の目的、準備、方法、注意点など) 事前学習ーシラバス確認 事後学習ー授業のねらい・到達目標の説明	(1)	
第2回	ディキャンプについて 事前学習ー実習先の環境、活動内容	(3)	
第3回	ディキャンプ実践と引率指導 事後学習ー活動についての振り返り	(3)	
第4回	海辺でのキャンプ 事前指導ー実習先の環境、活動内容 (期間すべて)	(3)	
第5回	海辺でのキャンプ実践と引率指導 (1日目) 事後学習ー1日目の活動についての振り返り	(3)	
第6回	海辺でのキャンプ実践と引率指導 (2日目) 事後学習ー2日目の活動についての振り返り	(3)	
第7回	海辺でのキャンプ実践と引率指導 (1日目) 事後学習ー3日目の活動及び海辺でのキャンプ全体の振り返り	(3)	
第8回	山間部でのキャンプ 事前指導ー実習先の環境、活動内容 (期間すべて)	(3)	
第9回	山間部でのキャンプ実践と引率指導 (1日目) 事後学習ー1日目の活動についての振り返り	(3)	
第10回	山間部でのキャンプ実践と引率指導 (2日目) 事後学習ー2日目の活動及び海辺でのキャンプ全体の振り返り	(2)	
第11回	スキー 事前指導ー実習先の環境、活動内容 (期間すべて)、用具についての理解	(2)	
第12回	スキー実践 (1日目) 事後学習ー1日目の活動についての振り返り	(2)	
第13回	スキー実践と引率指導 (2日目～4日目) 事後学習ーその日の活動についての振り返りと3日目の活動及びスキー全体の振り返り	(2)	
第14回	スケート (1日目～3日目) 事前指導ー実習先の環境、活動内容 (期間すべて)、用具についての理解 事後学習ーその日の活動についての振り返りと3日目の活動及びスケート全体の振り返り	(2)	
第15回	スケート指導実践 事前指導ー実習先の環境、活動内容、用具についての理解 事後学習ーその日の活動についての振り返り	(4)	